

◎ みんなで築こう 人権の世紀！ ～「人権週間」始まる～



1948年、国際連合第3回総会で「世界人権宣言」が採択されてちょうど70年。今年も12月4日～10日が「人権週間」と定められ、全国各地で様々な人権啓発活動が行われます。

平成30年度の啓発活動重点目標は「《世界人権宣言 70周年》みんなで築こう 人権の世紀～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～」と決めました。残念ながら、私たちの周りにはまだまだ多くの偏見や差別があります。様々な便利な機器に囲まれた生活を手に入れたのと引き替えに、優しさや思いやりといった豊かな心が失われているような気がします。この機会に、もう一度自分の言動を見直し、互いの違いを認める心を

伸ばしていくことが、みんなが笑顔でいられる社会づくりにつながるものと思います。

さて、上の写真は正門横の掲示板です。今月は金子みすゞさんの「積もった雪」という詩が書かれています。右にその詩を紹介しました。

金子みすゞさんは20歳の時に詩を作り始め、26歳で亡くなるまで512編の詩を作ったと言われています。「私と小鳥と鈴と」や「大漁」など、私たちの気づかない視点で作られた詩が、多くの国語の教科書にも採用されています。この「積もった雪」も金子みすゞさんの代表作の一つです。

積もった雪を見ても、私たちは表面の雪の美しさにしか目が届きません。「下の雪」の重さを感じたり、「中の雪」の寂しさを感じるなど難しいのではないのでしょうか。そこまで思いを届けるのが金子みすゞさんの感性であり、私たちに見えないところまで思いをはせることの大切さを伝えるメッセージになっていると思います。

明日は、いよいよ人権バンド「願児我楽夢(がんじがらめ)」の皆さんのコンサートです。人権に対する意識を高める機会になることを願っています。多くの保護者の皆様のご来校をお待ちしております。

積もった雪



上の雪
さむかろな
つめたい月がさしてゐて

下の雪
重かろな
何百人ものせてゐて

中の雪
さみしかろな
空も地面もみえないで

◎ 避難訓練&消火訓練 を行いました！

11月29日(木)、今年度2回目の避難訓練を行いました。今回は、生徒には事前に避難訓練の実施を伝えず、通常の授業の中で火災が発生したという設定で実施しました。

突然の火災発生を知らせるベルの音に驚きながらも、静かに放送の指示に耳を傾け、それぞれの教室から冷静に避難をすることができました。

避難後のグラウンドでは消火訓練も行い、西消防署の署員の方から消火器の使い方の説明を受け、各学年の代表の生徒と職員が実際に消火器を使った実習も行いました。

寒さとともに火を使う機会も増え、火災で尊い命が奪われるニュースを耳にするようになりました。「火事」を出さない注意とともに、もし火災が発生した時に自分の命を守る的確な判断を身につけたいものです。

西消防署の皆様には、来週11日(火)に心肺蘇生法とAEDの使い方の講習会もお願いしています。いざという時のために充実した訓練にしたいと考えています。



消火訓練の様子

◇外壁補修工事のお知らせ◇

11月で終了した屋上防水工事に続いて、理科室・家庭科室棟の外壁補修工事が **12月22日(土)**から始まります。工期は3月15日までですが、天候次第で早く終了することもあります。

前回同様、校舎周辺の立ち入りが制限されますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

白亜の校舎として生まれ変わった姿を今から楽しみにしたいと思います。

体調管理に注意

昨日は20℃を超える季節外れの暖かい日でした。でも、週末は9℃の冬の寒さになる予報です。急激な気温の変化は、自律神経に変調を及ぼします。加えて、県内ではインフルエンザの患者も出始めました。免疫力を高めてウイルスに負けない身体作りにも注意していきましょう。